

令和8年1月28日	
資料 提 供	
担当課 (室)	かつらぎ町 農林振興課
担当者	中野 清美
電話 (代表)	0736-22-0300 (内線) 2102



かつらぎ

地場産こんにゃく芋を使った「こんにゃくづくり体験」を実施

かつらぎ町立渋田小学校において、地場産のこんにゃく芋を使用した「こんにゃくづくり体験」を実施します。

本事業は、かつらぎ町生活研究グループ連絡協議会が、町から委託を受けて実施する食育推進事業の一環です。子どもたちが食べ物の大切さや地域の農産物への理解を深めるとともに、豊かな人間性や生きる力、健全な心と体を育むことを目的としています。実体験を通して、「食」の大切さを学びます。

1. 日 時 : 令和8年2月10日(火) 午後 1時30分から
2. 場 所 : かつらぎ町立 渋田小学校 (1階調理室)
和歌山県伊都郡かつらぎ町東渋田 151-1
3. 出席者 : かつらぎ町生活研究グループ連絡協議会 スタッフ
渋田小学校5・6年生 29名
4. 詳細
 - 13:30～こんにゃくづくり手順の説明
 - 13:40～班に分かれてこんにゃくづくり開始
 - こんにゃく芋をミキサーで搅拌する
 - ボールに入れて手で練る
 - タッパを使用して成型する
 - お湯で茹でる(50分)
 - 茹で上がったこんにゃくを取り出し冷ます
 - 15:15～こんにゃくの試食
 - できたてのこんにゃくを試食し、市販品との違いなどを学びます。



見どころ・ポイント

- ・地場産のこんにゃく芋を使った手作り体験を通じて、地域農業への理解と地産地消の意識を育む取り組みです。
- ・児童が調理から試食までを行い、食の大切さや地域の食文化を学ぶ様子が見どころです。